

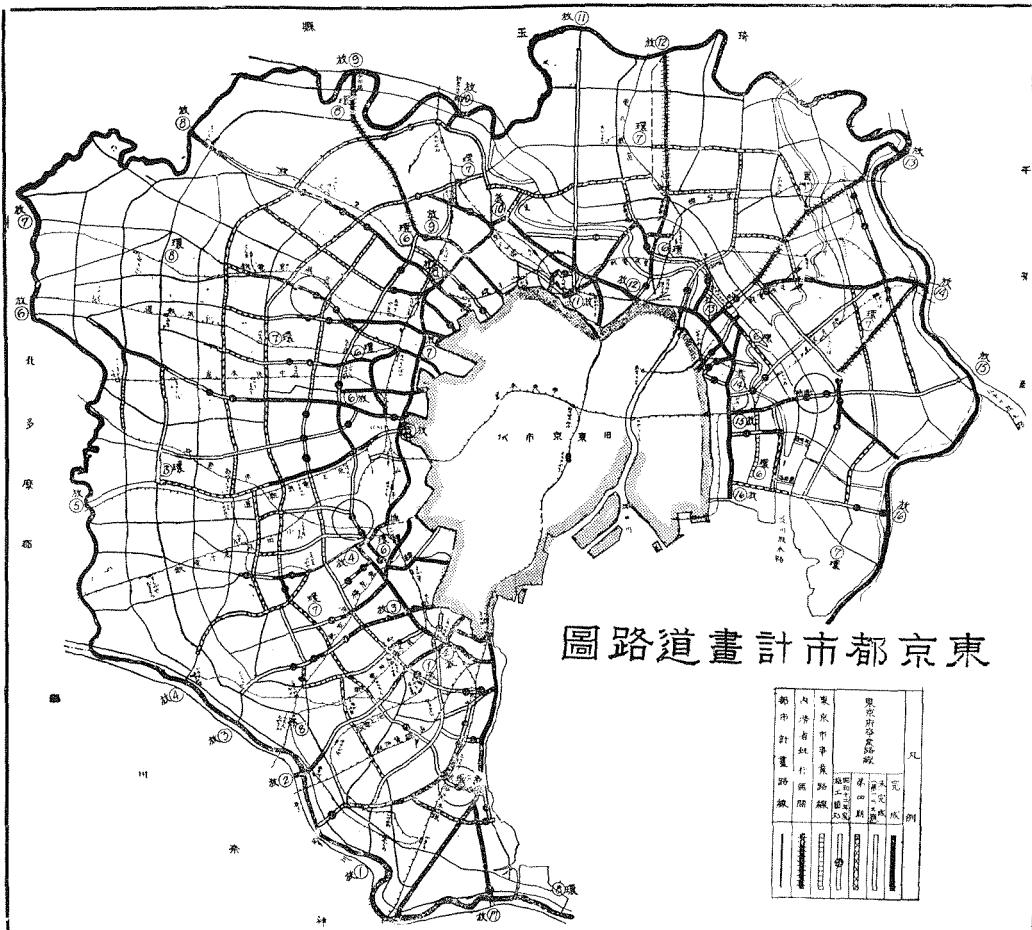
東京府施行都市計畫道路工事

東京府土木部
道 路 課 長 目 黒 清 雄

事 業 の 概 要

東京都市計畫道路中東京府知事執行に係はる分は第一期、第二期、第三期及第四期に分ち事業化され其の延長 389 里にして、總工費 228,866,828 圓の巨頭に達し、其の内已に現在までに完成せるもの約 158 里、總延長の約 40% に及び且下工事中のもの約 30 里なり。

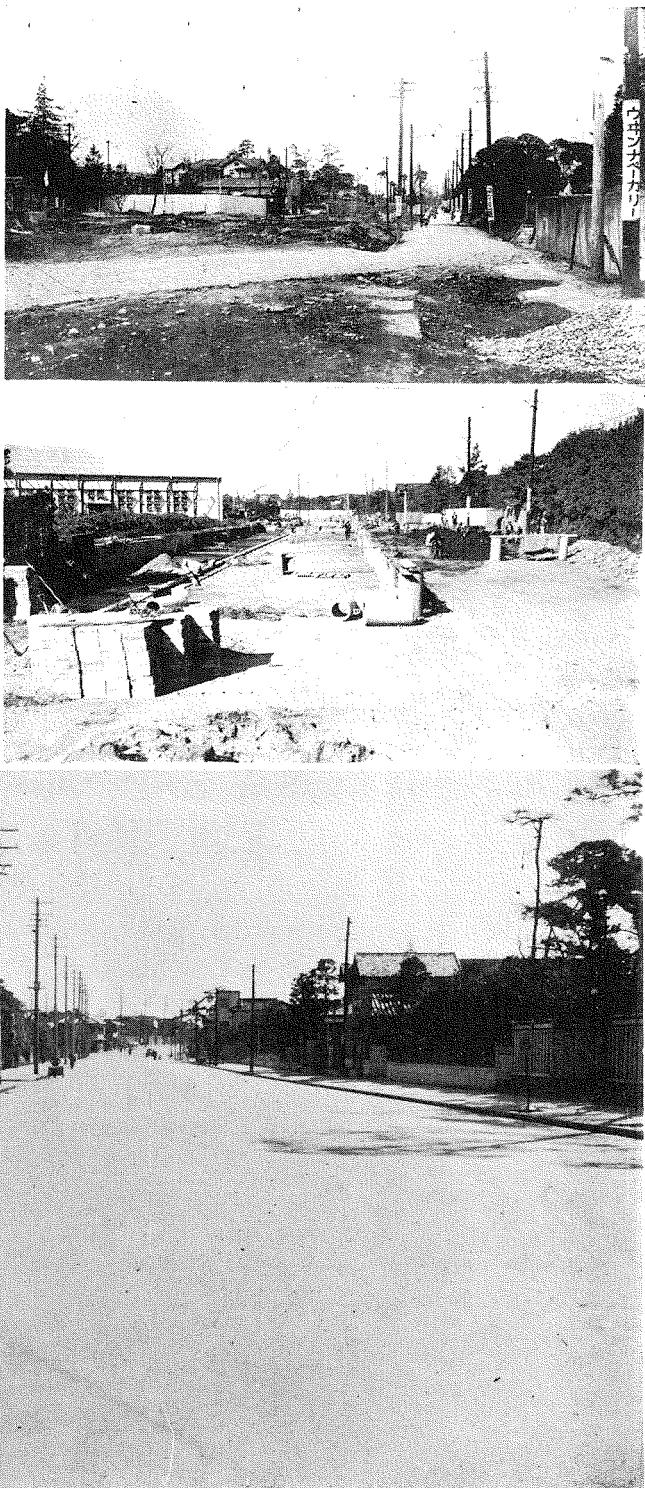
路線を分つに在來國道又は府縣道に沿ひ都心より大略放射状に配置せらるゝ幹線放射道路、之が相互の連絡の目的を以て順次 1.6 乃至 2.4 里的間隔を置き環狀に配置せらるゝ環狀道路並に之等の間にありて必要に應じて設けらるゝ補助線道路の三種となし、其の數放射線 17、環狀線 3、補助線 107 路線に達してゐる。

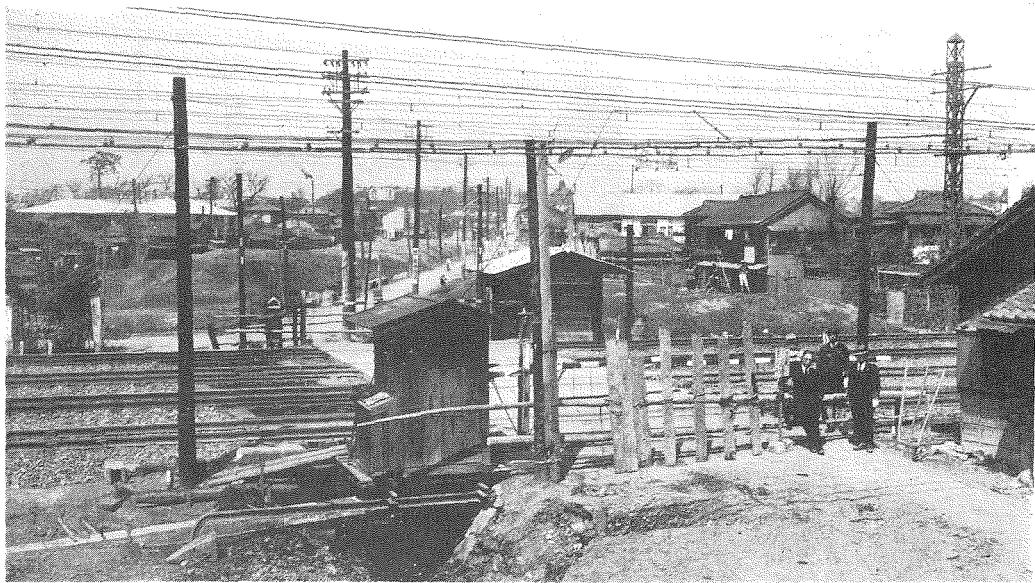


(1) 幹線環状道路

第六號

幹線環状道路第六號は幅員22米にして二區に分ち、其の一は濱谷區八幡通を起點とし板橋九號國道に至る延長約12.7糸、其の二は足立四號國道より城東區南砂町放射第十六號線に至る約8.7糸にして、寫眞は其の一分割區間たる濱谷區大山町より代々木富ヶ谷に至る個所の舊景及施工狀況並にトペカ式舗裝の竣工個所を示す。

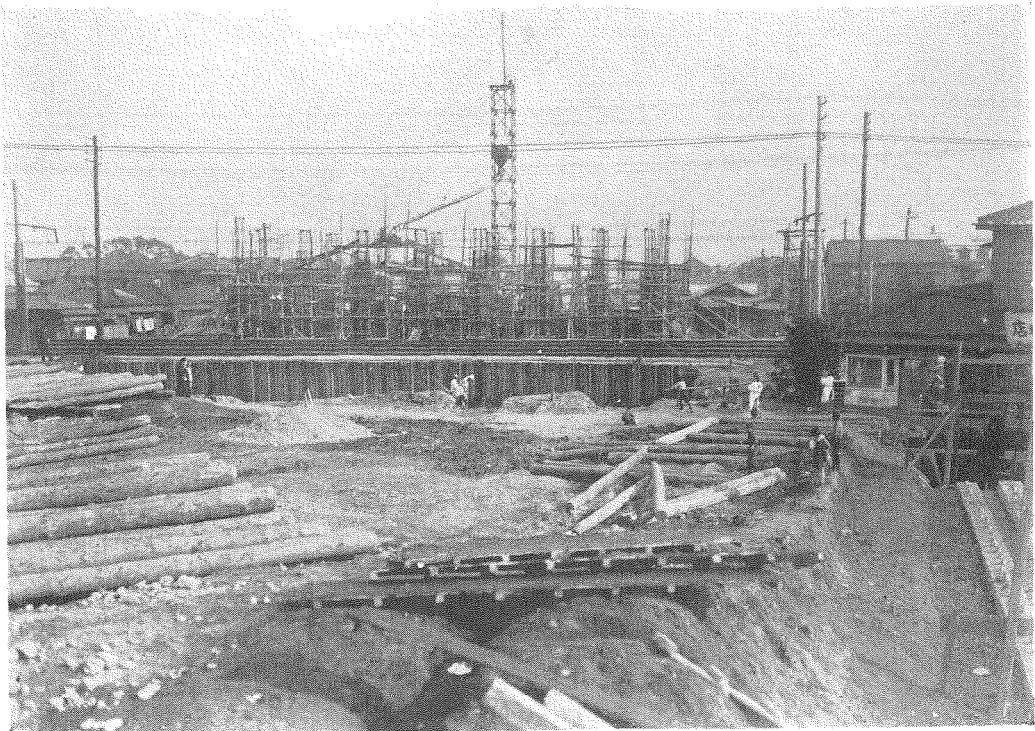


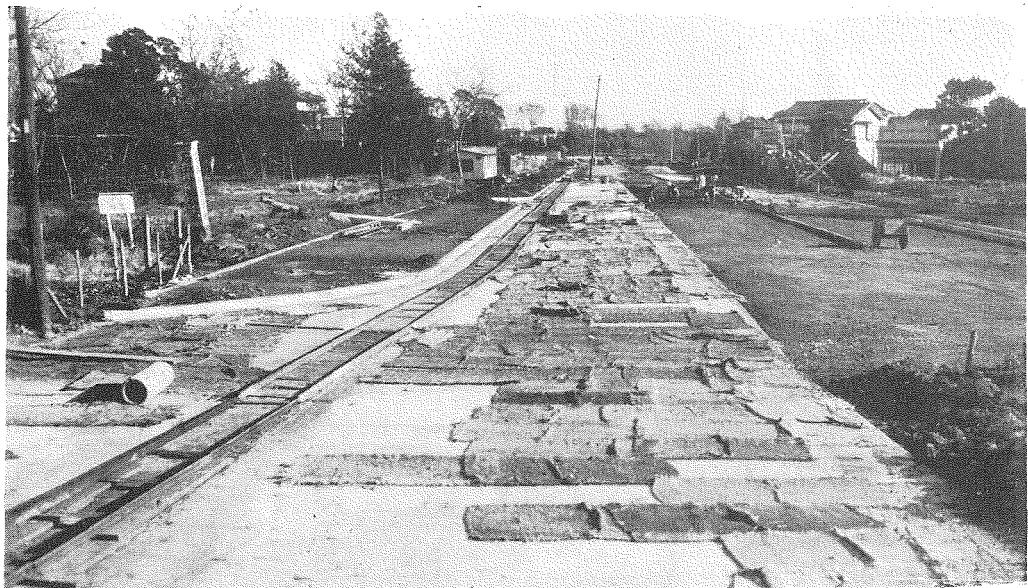


(2) 幹線環状道路第七號

幹線環状道路第七號は大森區 大森二丁目（一號國道）より江戸川區桑川町に至る延長52.3糠幅員25米道路なり、寫眞は其の一分割

區間たる起點より新井宿五丁目に至る個所の舊景及東海道線との高低交叉部分の施工狀況を示す。





(3) 幹線放射道路第七號

幹線放射道路第七號は牛込早稻田市電終點方面より板橋區大泉町に至る在來道路の極めて不備なる地域を縦貫するものである。寫真

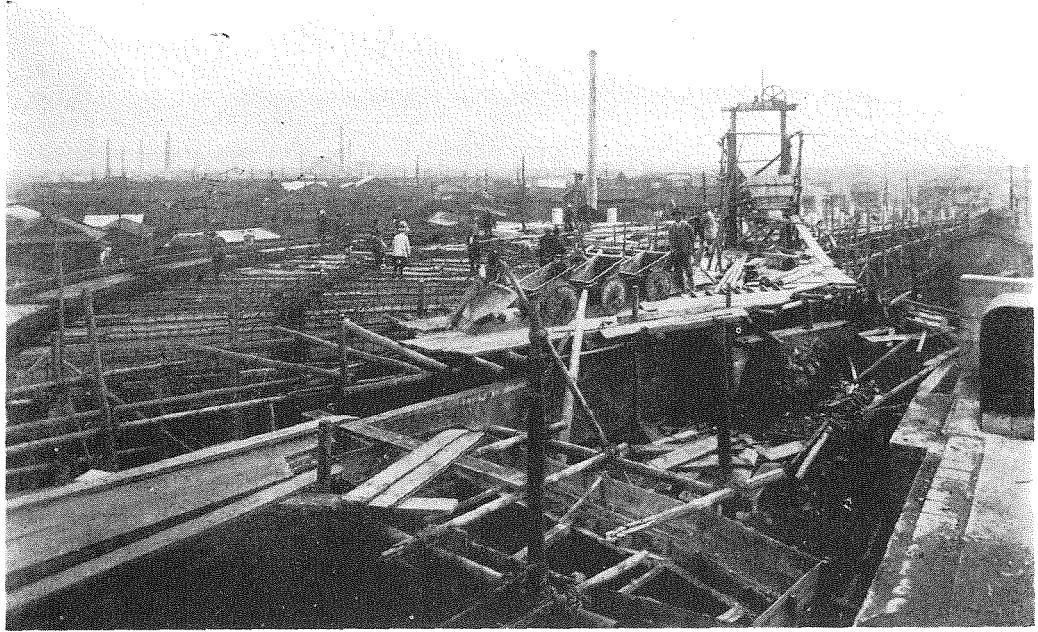
は其の内長崎南町より西落合に至る一分割區間の施工状況及トベカ式鋪装の竣工を示す。





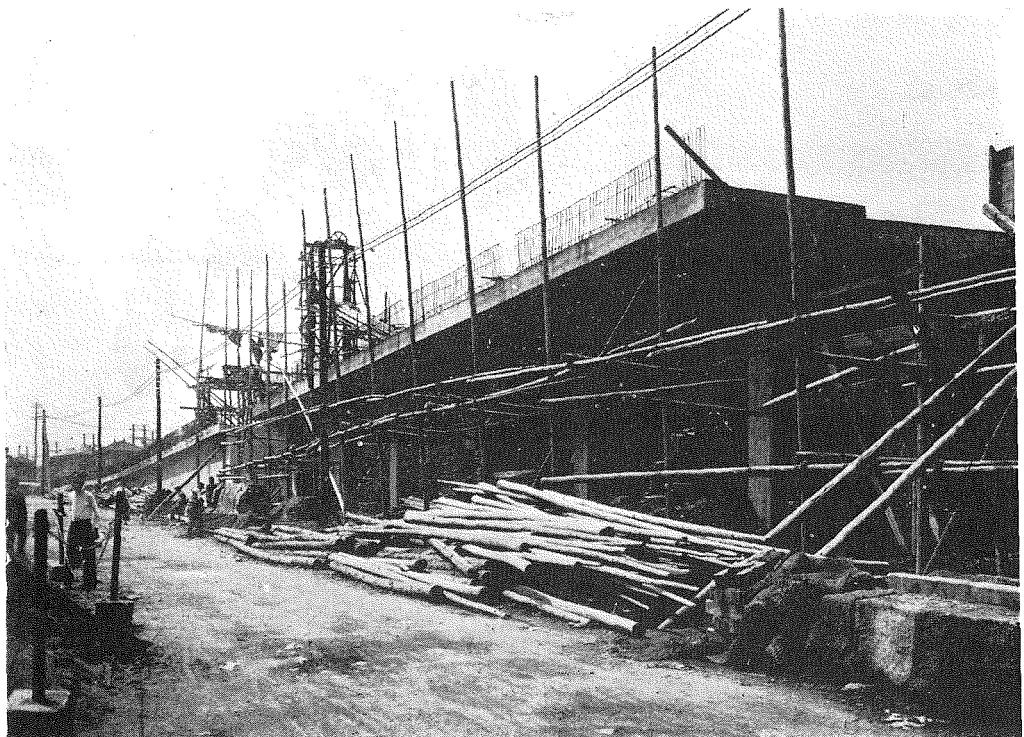
(4) 補助線道路第六〇號





補助線道路第六〇號は田端新町（環狀第五號線）より田端大橋に連絡するものにして寫

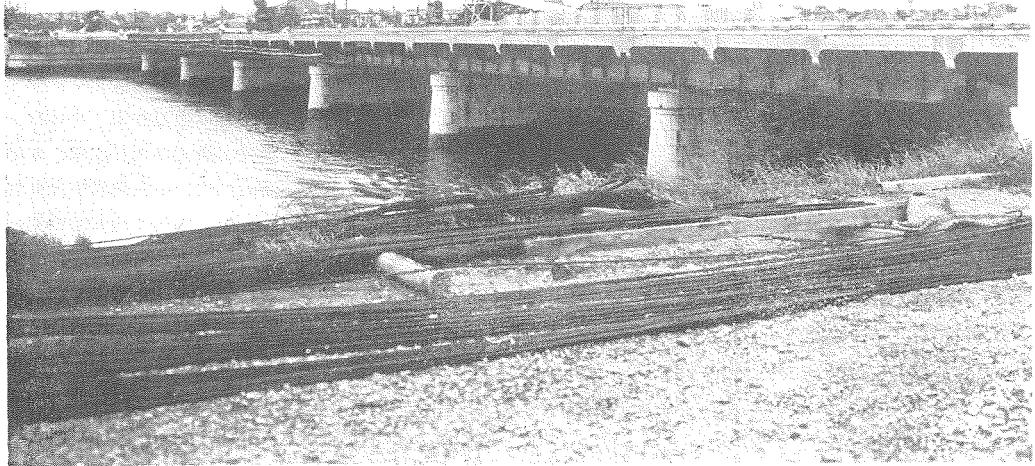
眞は田端大橋と連絡する個所の舊景及施工中の高架道を示す。





(5) 幹線放射道路第十五號





幹線放射道路第十五號路線中荒川放水路に
架設する小松川橋梁の舊景及鉄桁橋分の施工
状況、及同橋東詰道路施工状況を示す。

